

令和4年度

第8回

所沢を語る

「所沢・紡ぐ歴史と文化のマチを語り継ぐ！」

開催 令和5年1月21日(土) 午前の部 10:30～ 午後の部: 13:30～

※ 午前・午後、連続しても参加いただけます。

会場 生涯学習推進センター 所沢市並木6-4-1

(航空公園駅前バス1番、秩父学園入り口下車)

※ 館内には、売店はありませんが、休憩場所があります(2階コミュニティホール)。



所沢には先人たちが残した歴史・文化・産業・神社仏閣の話題、所沢の発展に活躍された先人の話題、語り継がれた民話が沢山あります。これらの話題を語ります。

【午前の部】 受付 10:00 開会 10:30

第一話 小手指ヶ原の合戦と鎌倉幕府の滅亡 10:35～11:10 語る人: 門脇 涼

新田義貞は鎌倉幕府を倒すため、生品神社で兵を挙げ、小手指ヶ原でも合戦が行われました。その様子を語ります。

第二話 所沢飛行場を語る 11:15～11:50 語る人: 新井むつ子

何故、所沢に日本初の飛行場ができたのか、飛行場が拡張していったのか、飛行場での出来事を通して語ります。

第三話 人形の町「所沢」 11:55～12:30 語る人: 安田好子

ひな人形生産高全国一位が埼玉県であり、そして埼玉県で五指に入る人形の町所沢について語ります。

【午後の部】 受付 13:00 開会 13:30

第四話 江戸時代の動物愛護法である「生類憐みの令」と所沢 13:35～14:10 語る人: 金井良三

犬を殺せば死刑の時代がありました。所沢でも中野犬小屋の犬を預かった村があり、その顛末を語ります。

第五話 江戸時代の所沢～新田開発～ 14:15～14:50 語る人: 鈴木久美子

江戸時代、耕地に適さない土地を地道な努力で立派な農地に変えた三富新田と武蔵野新田。過酷な自然と向き合った人びとの苦労を語ります。

第六話 所沢を貫く奈良時代の国道「東山道武蔵路」 14:55～15:30 語る人: 増山茂美

1300年もの昔、所沢を南北に貫いていた幅12mの古代国道「東山道武蔵路」について語ります。

【コロナ感染対応 ご協力をお願い】
消毒・マスク着用、検温励行の上参加ください。密を避けるため、先着30名程度とさせていただきます。

主催: 生涯学習をすすめる所沢市民会議
実施: 「所沢を語る」実行委員会
問い合わせ: 所沢市生涯学習センター内
04-2991-0303

